

東日本ユニオン TOKYO

JR東日本労働組合東京地方本部

発行責任者 郷 重雄

発行 教宣部

2021年3月20日 NO.144



2021 春闘

2021春闘アンケートより

これが組合員の声だ！

2021春闘は、3月18日の第3回団体交渉で経営側から回答が示されました。回答は「ベアゼロ、定期昇給の係数は2」という、定期昇給のカットにまで踏み込むものでした。本部は持ち帰り検討としましたが、3月19日妥結の判断を行い経営側に通告しました。

JR発足以来初の赤字決算が予想されるなか厳しいたたかいとなりましたが、期間中本部方針の「定昇4係数、ベア3,000円」の満額獲得に向けて、組合員の皆さんから多くの声が寄せられました。

業績が悪い時こそ人に投資をすべきだと思います

定昇の完全実施が当面の課題

「安全・安定輸送の完遂」「社会的使命」を果たしていることや会社の持続的成長に向けた努力を訴え、賃上げを勝ち取るぞ！

内部留保が最高の中、賃金は下がりがっぱなしです。賃金を大幅に上昇させるべきだと思います。

こんな現状ですが、私たちにも生活があります。賃金引き上げは必要です。

コロナ感染拡大の中ですが、賃上げを1円でも多く勝ち取りましょう。

赤字の中での要求は初めてで、何を基準にして考えてよいか分からない。

JRの賃金水準はまだ低い。賃金の底上げは絶対に必要！



組合員の声は切実です。

経営陣には、黒字達成の暁には大幅賃上げを望みます。